

神戸文化ホール開館50周年記念事業
チェルフィッチュ×藤倉大「リビングルームのメタモルフォーシス」

◆中ホール

2 / 1 Sat. · **2** Sun.

演出家・作曲家としてそれぞれの分野で世界的に活躍する岡田利規と藤倉大の初めてのコラボレーション作品。
 2日間ある公演本番の両日もしくはどちらか1日をお手伝いいただけます。

インターンシップお申込み方法

教員を通してホームページからお申込みください。
 受付確認後、こちらからメールにてご連絡させていただきます。



URL <https://www.kobe-bunka.jp/artmanagement2024/>

対象者	連携大学学生
受講料	無料
受付開始日	令和6年4月1日～ 各実施初日の2週間前まで
連携大学	神戸大学、武庫川女子大学、芸術文化観光専門職大学、大阪音楽大学、エリザベト音楽大学、神戸学院大学

会場アクセス



◆ **神戸文化ホール**
 〒650-0017
 神戸市中央区楠町4-2-2
<https://www.kobe-bunka.jp/hall/>



◆ **中央区文化センター**
 〒650-0031
 神戸市中央区東町115番地
<https://www.kobe-bunka.jp/facilities/chuo/>



◆ **神戸市男女共同参画センター (あすてっぴ KOBE)**
 〒650-0016
 神戸市中央区橋通3-4-3
<https://astep.city.kobe.lg.jp/>




神戸文化ホール
**アートマネジメント
 人材育成事業**
 2024
～劇場で働こう～

3年目となる2024年度は、「劇場で働こう」をメインテーマとして、
 文化行政の基礎知識や劇場運営の様々な工夫など、
 複眼的な角度から劇場の活動を掘り下げていくレクチャーとインターンシップを開講します。




実践講座


2024 **9/26** thu. **「文化庁京都移転と展望」**
児玉 大輔 Kodama Daisuke 文化庁参事官 (生活文化創造担当)
 ◎14:00-16:00
 会議室 1001+1002
 香川県出身。東京大学法学部卒業後、1999年旧文部省に入省。埼玉県教育局生涯学習文化財課長、在インド日本大使館一等書記官 (教育・学生交流担当) 文部科学省視学官兼私学助成専門官、内閣府政策統括官付参事官 (青少年担当) 文部科学省国際教育課長などを経て、2023年8月より現職に就き、京都に在住。現職では、地域文化の振興のほか、生活文化・伝統行事の振興と次世代への継承、障害者アートをはじめとする共生社会の推進などを所掌する。



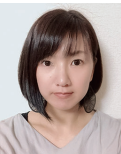
10/19 sat. **「文化政策と劇場音楽堂等」**
石田 麻子 Ishida Asako 昭和音楽大学教授・学長補佐 オペラ研究所所長 舞台芸術政策研究所所長
 ◎14:00-16:00
 多目的ルーム
 広島県で育つ。現在、東京藝術大学大学院オペラ専攻非常勤講師、『日本のオペラ年鑑』編纂委員長、文化審議会文化経済部会文化芸術カウンスル機能検討WG座長、神奈川県文化芸術振興審議会副会長などに加えて、東京文化会館の外部評価委員、横浜みなとみらいホール指定管理者選定評価委員などを務めている。2011年の日本芸術文化振興会でのアーツカウンスル機能設置以来、プログラムオフィサー (音楽分野) 同プログラムディレクター (調査研究分野) を務めている。



10/31 thu. **「民間劇場の資金調達」**
あごう さとし Agou Satoshi 劇作家・演出家 THEATRE E9 KYOTO芸術監督 一般社団法人アーツシード京都代表理事
 ◎14:00-16:00
 会議室 1001+1002
 大阪府出身。同志社大学法学部卒業後、広報会社でコピーライターとして勤務。退職後2001WANDERING PARTYの旗揚げに参加。法哲学者仲正昌樹と共に「複製」「純粋言語」を主題に有人、無人の演劇作品を創作、平田オリザ氏が手がけるロボット演劇のロボットオペレーターとしての活動、文化庁新進芸術家海外研修制度研修員などを務め、やなぎみわ、森村泰昌など美術作家との共作も多数。現在、同志社女子大学嘱託講師、京都芸術大学舞台芸術研究センター主任研究員、大阪電気通信大学非常勤講師を務めている。



11/14 thu. **「民間指定管理の戦略と実践」**
衣川 絵里子 Kinugawa Eriko 西宮市フレンテホール館長
 ◎14:00-16:00
 会議室 1001+1002
 兵庫県出身。神戸大学発達科学部人間行動・表現学科卒業。神戸新聞松方ホール、門真市民文化会館、神戸市立灘区民ホールを経て、2018年4月より西宮市フレンテホール副館長、2023年4月より館長を務める。専門は、公立文化施設運営イベント制作、文化政策、教育機関におけるアウトリーチ事業制作など。現在、相愛大学音楽学部アートプロデュース専攻講師、こうべ文化芸術相談窓口専門委員を務めている。



お申込み方法

ホームページからお申込みください。受付確認後、こちらからメールにてご連絡させていただきます。

URL <https://www.kobe-bunka.jp/artmanagement2024/>



対象者	文化施設や芸術団体等にお勤め、興味がある、今後働きたい方、学生
定員	各日程80名 定員以上のお申込みがあった場合、人数調整をお願いすることがあります。
受講料	無料
受付開始日	令和6年4月1日～ 各講座の2週間前まで

アートマネジメント事業

文化施設や芸術団体等にお勤めの方やアートマネジメントを学ぶ学生に向けて2022年度より人材養成事業を続けています。




- 2022年度 アートをつづけよう！
- 2023年度 社会とつながる企画をつくらう～入門

アートマネジメント講座では連携大学生にむけて学ぶ機会を提供しています。劇場事業を通して対人業務や多様な仕事への対応を見て聞いて実感することができる学生限定特別プログラムになります。

2024 **5/29** wed. **オリエンテーション** Zoomにて開催 (1時間程度) 日程は参加者にご連絡します。
 ◎12:30-
 インターンシップの内容や注意点などインターンシップ参加者全員への案内になります。インターンシップ参加ご検討および参加者には必ずご視聴いただけます。

▼ **インターンシップ** ※インターンシップは基本的に終日です。各プログラム詳細はオリエンテーションにて説明します。

6/21 fri. **こどもコブホ**
「神戸文化ホールジャンボリー2024」
6/22 sat.
 ◎大ホール
 6回目を迎える神戸文化ホール恒例行事の事前準備・リハーサル・本番をお手伝いいただきます。年齢や性別や障がいの有る無しに関わらずあらゆる人々がホールに集い、交流し文化芸術を身近に楽しく体験するフェスティバルです。



8 / 3 sat. **こどもコンサート「地底探検どんどんどん」**
 ◎大ホール
 神戸市室内管弦楽団と神戸市混声合唱団による、こども向け、家族向けのコンサートです。小さなこどもや障害のある方でも「劇場に歓迎される」と感じられるような会場運営や演出の工夫をしてリラックスした雰囲気なかで実施します。

8 / 17 sat. **こどもコブホ「死んだかいぞく」**
 ◎大ホール
 下田晶克による絵本「死んだかいぞく」をノゾエ征爾の脚本・演出で舞台化した親子で楽しめる音楽劇です。

神戸文化ホール開館50周年記念事業

ヴェルディ：オペラ「ファルスタッフ」
 ◎大ホール
 大作曲家ヴェルディ最後の傑作、オペラ《ファルスタッフ》を神戸出身の演出家、岩田達宗により新演出で上演します。

12/19 thu. **中高生リハーサル見学会**
 リハーサル見学をする中高生グループの見学サポートをしていただきます。

12/20 fri. **舞台芸術ワークショップ「ファルスタッフ」**
 ◎夕方以降
 地域住民のための作品解説＆舞台見学ツアーに誘導員として参加いただけます。誘導等サポートを担っていただきますが、お客様と一緒に作品解説と舞台見学を受けていただけます。

12/21 sat. **本番**
 本番当日のお客様誘導や配布物の準備を行っていただきます。スタッフの立ち位置から本番当日を迎える事で、視点が変わり新たな気づきや発見に繋がります。

中期プログラム 神戸市男女共同参画センターあすてっぴ KOBE 他 (いずれも神戸市内)

11/19 tue. **「ファルスタッフ」稽古サポート**
 定員数：5名
 稽古を通して舞台をつくりあげていく過程をお手伝いいただくプログラムで、オペラの稽古やオーケストラ練習に間近でふれることができます。事前登録と登録者ミーティングの後、11/19～12/15の期間中で5日以上参加できる方を募集します。※日程の詳細などは事前登録後にお伝えします。

12/15 sun.